

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

コンドリアーゼ椎間板内注射治療における、患者及び医療従事者の被曝について

1. 研究の対象および研究対象期間

2020年1月1日より2022年12月31日までの3年間に昭和大学横浜市北部病院でコンドリアーゼ椎間板注射を施行した方

2. 研究目的・方法

医療従事者の職業被曝と治療に要する患者さんの被曝は、医療を取り巻く社会的問題の一つです。低侵襲な治療であるために、手術に置き換わる可能性があるコンドリアーゼ椎間板注射では、注射針の先端を正確に椎間板の中央に刺す必要があるため、放射線透視は不可欠です。しかしながらその検討は十分ではありません。今回我々は椎間板注射を施行した方に対する放射線照射時間、術者の職業被曝について検討します。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会にて審査後、委員会から発行される結果通知書の承認日より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2020年1月1日より2022年12月31日までの3年間に昭和大学横浜市北部病院でコンドリアーゼ椎間板注射を施行した方。治療に要した時間、照射時間、術者及び患者さんの被曝量、年齢、性別、患者さんの身長体重、診断病名、既往歴、現病歴、椎間板レベル、椎間板の高さ、腸骨の形態、左右別の検討を項目とします。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 整形外科 氏名：江守 永

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000

研究責任者：江守 永(昭和大学横浜市北部病院 整形外科)